

Azureサービス早見マップ

「こうしたい」から引けるように並べました。AZ-900の出題範囲（公式57項目）に出てくるサービスだけを載せています。

計算する（コンピューティング）

こうしたい	使うもの	ひとこと
サーバーをそのまま借りたい	Azure Virtual Machines	OSごと自分で管理。改修せずに移すならこれ
同じ構成のVMを自動で増減したい	Virtual Machine Scale Sets	台数を需要に合わせる
VMが同時に停止しないようにしたい	可用性セット	障害ドメイン・更新ドメインに分散。追加料金なし
デスクトップ環境を配りたい	Azure Virtual Desktop	利用者向け。サーバーアプリ用ではない
コンテナを手軽に1つ動かしたい	Azure Container Instances	設定が少ない
コンテナを大量に運用したい	Azure Kubernetes Service	自動復旧やスケールを任せる
短い処理を使ったときだけ動かしたい	Azure Functions	サーバーレス。動いた分だけ課金
Webアプリをサーバー管理なしで	Azure App Service	PaaS。アプリを置くだけ

つなぐ（ネットワーク）

こうしたい	使うもの	ひとこと
Azureの中に自分のネットワークを作りたい	Azure Virtual Network	リソースはこの中に置く
ネットワークを役割ごとに区切りたい	サブネット	リソースグループとは別の軸
仮想ネットワークどうしをつなぎたい	仮想ネットワークピアリング	別リージョンどうしも可
名前をIPアドレスに変換したい	Azure DNS	つなぐものではない
オンプレミスと手軽につなぎたい	Azure VPN Gateway	インターネット経由・暗号化
専用線でオンプレミスとつなぎたい	ExpressRoute	インターネットを通らない
インターネットを通らずサービスへ入りたい	プライベートエンドポイント	名前と意味を逆に取らない

保存する（ストレージ）

こうしたい	使うもの	ひとこと
ファイルや画像を大量に置きたい	Azure Blob Storage	非構造化データ向け
共有フォルダーとして使いたい	Azure Files	マウントして使える
処理の依頼を順番待ちさせたい	Azure Queue Storage	メッセージを溜める
単純な表形式データを大量に	Azure Table Storage	キーと値
ファイルをコマンドでコピーしたい	AzCopy	ネットワーク経由
画面で操作しながら中身を見たい	Azure Storage Explorer	デスクトップアプリ
手元にも置きつつクラウドにも	Azure File Sync	同期し続ける
大量データをネットワーク以外で送りたい	Azure Data Box	物理的な装置で運ぶ
オンプレミスを評価して移行したい	Azure Migrate	移行の総合ツール

守る（IDとセキュリティ）

こうしたい	使うもの	ひとこと
利用者と権限を管理したい	Microsoft Entra ID	旧 Azure Active Directory
ドメイン参加やグループポリシーを使いたい	Microsoft Entra Domain Services	従来のしくみをAzureで
できることの範囲を役割で決めたい	Azure RBAC	認可の担当
状況を見てアクセスを許すか決めたい	Microsoft Entra 条件付きアクセス	「もし～なら」のルール
社外の相手にアクセスしてもらいたい	外部ID	相手のアカウントを使う
セキュリティの状態を点数で知りたい	Microsoft Defender for Cloud	Azure以外にも対象にできる

管理する（コスト・ガバナンス・ツール・監視）

こうしたい	使うもの	ひとこと
作る前に費用を見積もりたい	料金計算ツール	Pricing Calculator
オンプレミスと費用を比べたい	TCO計算ツール	—
使った費用を分析・予算管理したい	Microsoft Cost Management	予算とアラート

部門ごとに費用を集計したい	タグ	安くする機能ではない
ルールに合わないリソースを作らせない	Azure Policy	イニシアティブでまとめられる
誤って削除されないようにしたい	リソースロック	権限とは別の歯止め。継承される
どんなデータがどこにあるか把握したい	Microsoft Purview	データの中身が対象
画面で操作したい	Azure portal	—
ブラウザの中でコマンドを使いたい	Azure Cloud Shell	インストール不要
コマンドで操作・自動化したい	Azure CLI / Azure PowerShell	どちらでも同じことができる
同じ環境を何度でも同じ結果で作りたい	ARMテンプレート (IaC)	書きやすい記法がBicep
Azure外のサーバーもAzureから管理したい	Azure Arc	移行はしない
自分のリソースの状態を監視したい	Azure Monitor	Log Analytics／アラート／Application Insights
Azure側の障害情報を受け取りたい	Azure Service Health	自分の問題ではない側
改善の推奨事項がほしい	Azure Advisor	コスト・セキュリティ・信頼性など

使い方：問題文を読んだら、まず「こうしたい」の列を探してください。AZ-900は要件からサービスを選べるかを問う試験なので、この向きで引けることが得点に直結します。

出典：Microsoft公式のAZ-900学習ガイド（2026年7月20日現在のスキル）および Microsoft Learn の各サービス公式ドキュメント（2026年8月6日確認）。本資料はエンジニアKが作成した学習用のまとめです。Microsoft Corporationの公式資料ではありません。Microsoft、Azure、Microsoft Entra ID等は同社の商標です。

最新版とくわしい解説：azure-exam-master.com/az-900/services/